

2022 AUTOBACS SUPER GT Round 5 FUJIMAKI GROUP SUZUKA GT 450km RACE

2022年8月27日(土)

予選 レポート



場所: 鈴鹿サーキット (三重県) 1周 5,807m 観客動員数: 9,000人
天候: 曇り | コース: ドライ | 気温/路温 Q1 開始時 31°C/38°C、Q2 終了時 31°C/38°C

サクセスウエイトに苦しむ

2022年 SUPER GT シリーズは、第5戦を鈴鹿サーキット(三重県)で迎えた。前戦の第4戦富士で優勝したことにより、サクセスウエイト60kgを追加搭載し鈴鹿ハイスピードコースに挑んだ。公式練習の走り出しから重量増加の影響が強く、持ち込み時のセッティングでは通用せず、大幅な調整を施し予選に挑んだ。

8月27日(土)

<公式予選 Q1 B組/ 15:20~15:30>

#61 SUBARU BRZ R&D SPORT は Q1 B組。Q2進出をかけて上位8位以内を目指し井口卓人が担当。今回は路温が高くタイヤのウォームアップも早かったため、計測2周目からアタックし1分59秒138で5番手、更にタイムアップを狙うも車重の重さでタイヤ



www.rdsport.net

負担もきつく、タイム更新できない。さらに他車のタイムアップにより11番手まで順位を下げ Q1を終え Q2進出ならず、結果22番手となる。なお GT500クラスのポールポジションは#23 MOTUL AUTECH Z が、GT300クラスは#10 TANAX GAINER GT-R が獲得した。



■澤田監督 コメント



前戦の Rd.4富士から重量増加分を見据えて持ち込みましたが、想定以上に苦しめられました。井口選手の計測2周目と3周目のタイムの落ち具合をみてもサクセスウエイトのキツさが分かりました。決勝レースに向けては、今後にもつながるセッティングや戦略を考え挑みます。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2022/sgt/report/> もご覧ください

2022年8月27日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net